

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 緒方建設

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・本社、現場単位で建設廃棄物等を分別整理し、専門業者に委託し適切に処理するようにしている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・熊本県の「事業活動温暖化対策」に取り組んでおり、自社エネルギー使用量を簡易計算シートを利用し把握するとともに、日頃、社長から社員に省エネ、節電を周知し事務所内のこまめな消灯や排ガス対応、省エネタイプの重機の導入に努めている。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・熊本県の「事業活動温暖化対策」に取り組んでおり、簡易計算シートで自社のCO2の排出量を把握しており、削減目標も設定し、削減に向けて冷暖房の温度設定やフロア内の一部消灯、早めの退社呼びかけ、省エネタイプの重機の導入に努めている。		2.4										12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・本社事務所に緑地帯を設けるとともに、現場事務所にもプランターを設置するなど緑化に努めている。また、河川工事等では濁水が流れ出ないよう配慮するようにしている。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・建設資材はできるだけリサイクル製品を活用するようにしている。また、再生用紙と裏紙の積極活用にも努めている。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・日頃から社長から社員に節水の励行を周知しており、水道蛇口には節水コマを設置し節水に取り組んでいる。また、西原村の水源涵養林において会社として植林、手入れ、保全活動に参加している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・建設資材は、できるだけリサイクル製品を活用するなど環境に配慮した製品の購入に努めている。また、再生用紙の利用にも取り組んでいる。										9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・会食の際は3010運動により、開宴から30分は食事に専念し、閉宴前10分前に自席に戻り食べ残しを食べることを実践し、食品ロス削減に取り組んでいる。	1	2					6.4									14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・本社事務所には植栽帯を設け、現場事務所にはプランターを設置するなど緑化に積極的に取り組んでいる。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・重機や車両の購入、更新の度ごとに高効率で省エネタイプの機器の活用に取り組むなどエネルギー効率の見直し、改善を進めるようにしている。								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4			11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・西原村の水源涵養林において会社として植林、手入れなど森林の整備、保全活動に取り組んでいる。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・プラスチックを減らすため、レジ袋等は使わず、エコバックの使用に取り組んでいる。また、社員とともに河川清掃活動を行うようにしている。													12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4			11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4			11.6 11.a	12.8	13				17.2	

